

<科目一覧>

科目 区分	カリキュラムポリシー	授業科目の名称	配当 年次	単位数			ディプロマポリシー								
				必修	選択	自由	食を通じた健康の保持・増進に関する高度専門職業人								
							健康栄養分野			食品開発分野			食と健康の制度・政策分野		
							専門知識・スキル	課題分析・改善提案力	発信力・実践力	専門知識・スキル	課題分析・改善提案力	発信力・実践力	専門知識・スキル	課題分析・改善提案力	発信力・実践力
基礎 科目 区分	高度な専門知識を体系的に理解し、専門スキルを身に付ける基礎となる科目	健康栄養概論	1前	2		●			●			●			
		食品開発概論	1前	2		●			●						
		食と健康の制度・政策概論	1前	2		●						●			
		カウンセリングの理論と方法	1前	2		●			●			●			
		社会経済分析の理論と方法	1前	2		●			●			●			
	課題に対して科学的、論理的に分析し改善策を提案する力、データおよび文書を用いて説得力のある説明ができる発信力を身に付ける基礎となる科目	文献レビュー・読解演習	1前	1			●			●			●		
		統計学・データ分析法	1前	2			●	●		●	●		●	●	
		統計学・データ分析演習	1後	2			●	●		●	●		●	●	
		プレゼンテーション演習	1前	1				●			●			●	
		英語アカデミック・ライティング	1後	1				●			●			●	
		英語プレゼンテーション	2前	1				●			●			●	
小計 (11科目)				18											
カリ キュ ラム ・ ポ リ シ ー と 科 目 配 置	健康栄養に関する専門力を高める科目	健康栄養特論Ⅰ	1後	2		●									
		健康栄養特論Ⅱ	1後	2		●									
		健康科学特論	1前・後	2		●									
		健康栄養演習Ⅰ	1後	2			●	●							
		健康栄養演習Ⅱ	2前	2			●	●							
	小計 (5科目)				10										
	食品開発に関する専門力を高める科目	食品学特論Ⅰ	1後	2					●						
		食品学特論Ⅱ	1後	2					●						
		食品開発特論	1前・後	2					●						
		食品学演習Ⅰ	1後	2						●	●				
		食品学演習Ⅱ	2前	2						●	●				
	小計 (5科目)				10										
	制度・政策に関する専門力を高める科目	食・健康政策特論Ⅰ	1後	2								●			
		食・健康政策特論Ⅱ	1後	2								●			
		保健医療福祉制度特論	1前・後	2								●			
食・健康政策演習Ⅰ		1後	2									●	●		
食・健康政策演習Ⅱ		2前	2									●	●		
小計 (5科目)				10											
特別 研究 科目	健康栄養、食品開発、制度・政策に関する専門力・実践力を高める	特別研究Ⅰ	1前	2			●	●		●	●		●	●	
		特別研究Ⅱ	1後	2			●	●		●	●		●	●	
		特別研究Ⅲ	2前	2			●	●		●	●		●	●	
		特別研究Ⅳ	2後	2			●	●		●	●		●	●	
	小計 (4科目)				8										
合計 (30科目)				8	48										

修了要件及び履修方法

基礎科目から8単位以上、専門科目から10単位以上、特別研究8単位を含め、30単位取得を修了要件とする。なお、基礎科目のうち、「統計学・データ分析法」又は「統計学・データ分析演習」のいずれか1科目、及び「プレゼンテーション演習」「英語アカデミック・ライティング」「英語プレゼンテーション」のいずれか1科目の計2科目を選択必修とする。

また、特別研究の課題に応じて、以下の科目を選択必修とする。

1) 健康栄養分野を選択の場合、基礎科目区分の「健康栄養概論」、専門科目区分の「健康栄養特論Ⅰ」「健康栄養特論Ⅱ」「健康科学特論」「健康栄養演習Ⅰ」「健康栄養演習Ⅱ」(合計12単位を修得)。

2) 食品開発分野を選択の場合、基礎科目区分の「食品開発概論」、専門科目区分の「食品学特論Ⅰ」「食品学特論Ⅱ」「食品開発特論」「食品学演習Ⅰ」「食品学演習Ⅱ」(合計12単位を修得)。

3) 食と健康の制度・政策分野を選択の場合、基礎科目区分の「食と健康の制度・政策概論」、専門科目区分の「食・健康政策特論Ⅰ」「食・健康政策特論Ⅱ」「保健医療福祉制度特論」「食・健康政策演習Ⅰ」「食・健康政策演習Ⅱ」(合計12単位を修得)。

必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。